



武力攻撃やテロなど

から身を守るために！

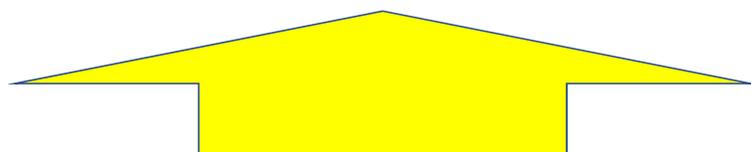
Vol.1



令和5年2月1日
三豊市総務部危機管理課

1.はじめに

ここ数年、某国によるミサイル発射が常態化していることから、万一の場合、**みなさんがどのように行動すればよいか**、などについてとまとめたものです。



- 我が国に対する外部からの武力攻撃やテロなどが万が一起こった場合には、**みなさんの安全を守るために、国や都道府県、市町村が連携し、対応することとしています。**
- しかし、地震などの災害と同じく、いつ、どこで、どのように発生するのかを予測することは、ほぼ不可能ですので、**まずは、自らの命を守る行動を心得ておくことが必要です。**

2. 予想される事態

三豊市で予想される事態は、次のとおりです。

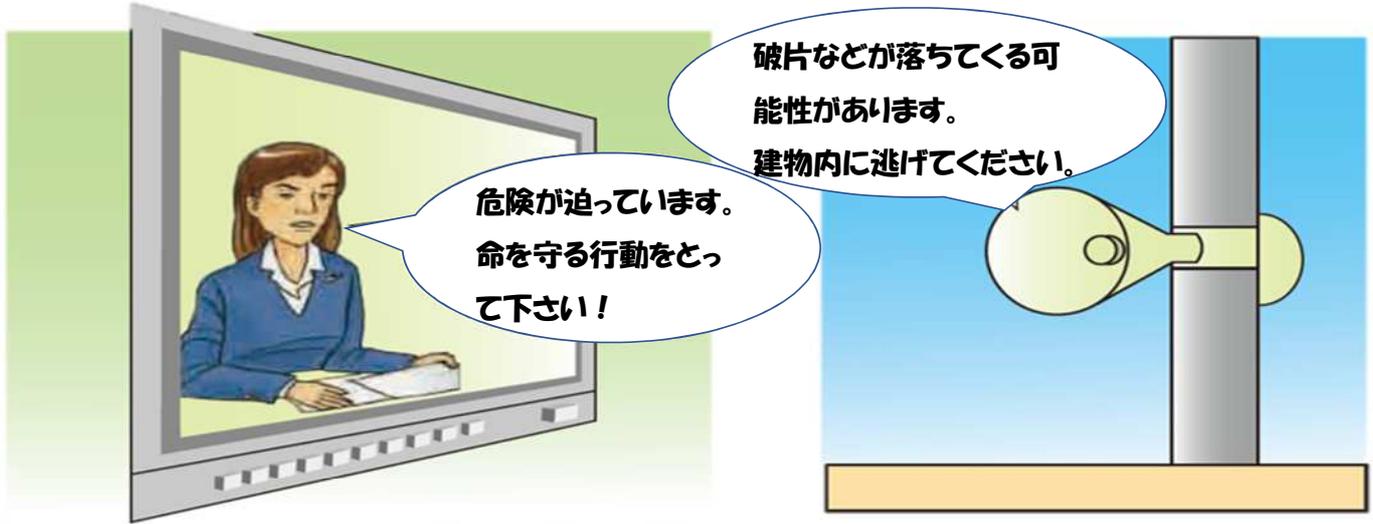


- ① 市上空通過中のミサイルの故障などによる落下
→ ミサイルの破片や生物・化学剤などの飛散
- ② ゲリラ又はミサイルによる近隣の原子力発電所の破壊
→ 放射線漏れによる被ばく

* 注 釈 : 三豊市内に弾道ミサイルなどの直接の目標となるような施設はありません。

3. 警報が出たら

○ みなさんの安全を守るため、**防災無線のサイレン**、テレビ、ラジオ、広報車、SNS などの様々な手段で警報をお伝えします。



○ **すぐに命を守る行動をとってください。**

- ・ 室内にいる場合
ドア・窓やガス・水道などを止め、**窓ガラスから離れて座りましょう。**

- ・ 屋外にいる場合
できるだけ**コンクリート**でできた建物に入りましょう。



- ・ 車に乗っている場合
努めて**道路外に車を止め避難しましょう。**やむを得ず道路上に止める場合は、左に寄せ、キーを付けたままにするなど、緊急車両の通行妨害とならないようにしてください。

4. 爆発がおきたら

- 姿勢を低くし、頑丈なテーブルなどの下に身を隠しましょう。地震が発生したときと同じ行動です。



DROP!



COVER!



HOLD ON!



- 爆発が起こった建物などから離れましょう。見物に行ってはいけません。



- テレビやラジオなどを通じて、行政機関からの情報収集に努めましょう。



- 警察や消防の指示に従って、落ち着いて行動しましょう。

5. 放射能漏れや生物・化学剤が使用された場合

○ **放射能は見えません**。また、**剤は煙やにおいがするものもありますが、症状がでるまでわからない剤が多数あります**。行政機関からの情報収集に努めましょう。

○ 放射能漏れや剤が使用されたとの警報が出た場合は、**すぐに命を守る行動をとってください**。

- ・ 屋内では、窓閉め、目張りにより室内を密閉し、窓のない中央の部屋に移動しましょう。



- ・ 屋外では、口と鼻をハンカチで覆いながら、その場から直ちに離れ、建物や風上の高台などに逃げましょう。



6. 避難指示が出たら

- 避難先は、災害時に指定している避難所の他、市外や県外など遠方への避難などを指定する場合があります。



- 三豊市から避難の指示が出された場合は、指示に従って落ち着いて行動しましょう。
- ・ 頑丈な靴、長スボン、長袖シャツ、帽子、手袋などを身に付けて、非常持ち出し品を持参しましょう。
 - ・ マイナンバーカードなど、身分を証明できるものを持ちましょう。
 - ・ 家の戸じまいをしましょう。
 - ・ 三豊市からの指示に従い落ち着いて避難しましょう。



7. 日頃の心構えと備え

○ 地震など災害への備えとしての非常持ち出し品や、数日間を自足できるようにするための備蓄品は、このような事態において大いに役立ちます。**家族全員で備えましょう。**

非常時持ち出し品

すぐに持ち出せるように、リュックなどにまとめておきましょう！

常備薬・救急セット



包帯、ガーゼ、バンソウコウ、傷薬、消毒薬、胃腸薬、はさみなど軽いケガや病気に応急処置ができるもの

非常用食料



米(アルファ化米など)、乾パン、インスタントラーメン、クラッカー、缶詰、飲料水・野菜ジュースなど

応急生活用品



携帯電話、充電器、笛、ビニール袋、貴重品(現金など)、タオル、ティッシュペーパー、毛布、衣類、軍手、雨具、ラジオ、懐中電灯、防寒着、筆記用具、マスク、常備薬なども準備

備蓄品

一週間分以上準備しておきましょう

非常食品・飲料水



人間1人が1日に必要な飲料水の目安は3ℓ

カセットコンロ



お湯を沸かす道具として、なべ、燃料も忘れずに

その他生活用品



歯磨きシート、ドライシャンプー、新聞、バケツ、毛布、キッチン用ラップなど

高齢者や体の不自由な方 または赤ちゃんがいる家庭



介護用品、紙おむつやティッシュペーパーなど、飲料水を忘れずにご用意ください
お子さんの状況によっては離乳食も準備
常備薬、バンソウコウ、胃腸薬、めがねなど

- 常備薬・救急セット
- 非常用食料
- 応急生活用品
- 非常食品・飲料水
- カセットコンロ
- その他生活用品
- 介護用品や紙おむつなど



非常時持ち出し品の置き場所を決めて、みんなで確認しましょう。

○ このような事態の場合、皮膚の露出を極力抑えるために、**手袋、帽子、ゴーグル、雨ガッパ、ハンカチ・タオルなどが必需品**ですので、必ず準備しておきましょう。

○ 参考文献は次のとおりです。

「武力攻撃やテロなどから身を守るために」

(内閣官房作成 平成31年度3月31日改定)

細かい内容やその他の情報は、下記をご覧ください。

国民保護ポータルサイト

<https://www.kokuminhogo.go.jp>



○ この内容に関するご意見・ご質問は下記までお寄せください。

三豊市総務部危機管理課

☎ 0875-73-3119

✉ kikikanri@city.mitoyo.lg.jp